

平成25年8月24日25日に京都府立体育館で行われた全日本青少年空手道選手権大会で横浜北支部から下記の4吊が入賞しました。

10歳男子 +40kg級 優勝 多久田和馬

10歳11歳女子 +40kg級 優勝 知念琉花



8歳男子の部 第3位 小嶋良羽将



13歳14歳男子 +55kg級 第3位 小嶋瑠久



今回は入賞した選手に試合のレポートを書いてもらいました。

知念琉花選手レポート

全国大会、優勝ができてとてもうれしかったです。
国際大会の時もそうでしたが、疲労骨折をしてしまったため、初めの方は上安でした。(全国大会が)でも、今まで空手の事を教えてきてくれた杉山師範代を初め、お母さんお父さん、保護者の方々、先生、先ばいの方々の支えがあり、優勝することができました。

また、ちがう場面でも、スタジオ515のスタッフの支えにより、上安がなくなりました。
色々な人々の支えがあり、全国大会、優勝することができました。
本当にありがとうございました。
また、ほかの大会でも応援よろしくをお願いします。

押忍



多久田和馬選手レポート

ぼくは全日本大会で2連覇する事が出来ました。
去年は軽量級、今年は重量級で達成できました。
道場でのけいこ、家での練習の成果が出せました。
今年の秋季関東大会に向けてがんばります。

多久田和馬

ぼくは全日本大会で2連覇する事が出来ました。
去年は軽量級、今年は重量級で達成できました。
道場でのけいこ、家での練習の成果が出せま
した。今年の秋季関東大会に向けてがんばります

多久田和馬

8歳男子の部 第3位 小嶋良羽将

ぼくは、全日本大会では、三位でした。
みんな強い人だちでした。

気持ちでまけるな、おもいきりたたかってこいといってくれたのであんしんして気持ちもよくなりました。じゅんけっしょうでまけてしまって自分は、くやしかったけどお父さんは、がんばったねとほめてくれました。

次はゆうしょうしたいです。またがんばります。

小じまら羽す

おす

ぼくは、全日本大会では、三位
でした。みんな骨強い人がちでした。
気持ちでまけるな、おもいきりた
たかってこいといってくれたのであんし
んして気持ちもよくなりました。じゅんけっしょう
でまけてしまって自分は、くやしかったけど
お父さんは、がんばったねとほめてく
れました。次はゆうしょうしたいです。
またがんばります。

小じまら羽す

小

おす

13歳14歳男子 +55kg級 第3位 小嶋瑠久

押忍

今回の大会では3位という結果でした。

今年の全日本大会では、僕にとって試練の大会でした。

この1年で2回の骨折で思うように稽古ができず国際大会も欠場し、その後迎えた関東大会では、このブランクの大きさを痛感しました。

約1ヶ月後に全日本を控えていて、短い期間の中でどこまで体の調子を戻せるのか、正直不安になりました。

その時に両親が言ってくれた言葉で気持ちを切り替えることができました。

勝っても負けても、今の瑠久にとっては通過点だよ

だから何も怖れずに今できる事を全力でだせば、それでいいんだよ。

それができれば合格点だよと言ってくれました。

そして迎えた全日本大会では準決勝で負けてしまったけれども、悔いのない試合ができました。でもこれでおわりません。また挑戦します。最後に見守ってくれた両親、和馬のお父さん、琉花のお母さん、みなさん応援ありがとうございました。押忍

押忍

小嶋 瑠久

今回の大会では3位という結果でした。

今年全日本大会では、僕にとって試練の大会でした。

この年で2回の骨折で思うように稽古ができず国際大会も欠場し、その後迎えた関東大会では結果がでせず、このブランクの大きさを痛感しました。

約1ヶ月後に全日本を控えていて、短い期間の中で心と体の調子に戻せるのか、正直不安になりました。その時に両親が言った言葉で気持ちを切り替えることができました。

勝っても負けても、今の瑠久にとっては通過点だから何も怖れずに今できる事を全力でだせば、それでいいんだよ。それができれば合格だよと言ってくれました。そして迎えた全日本大会では準決勝で負けてしまいましたが、悔いのない試合ができました。

でもこれでおわりません。また挑戦します。

最後に見守ってくれた両親、和馬のお父さん、琉花のお母さん、みなさん応援ありがとうございました。押忍

✕ 閉じる